



学校だより

あいかわ

鈴鹿市立合川小学校

No. 20

令和6年12月17日

児童アンケートの結果について

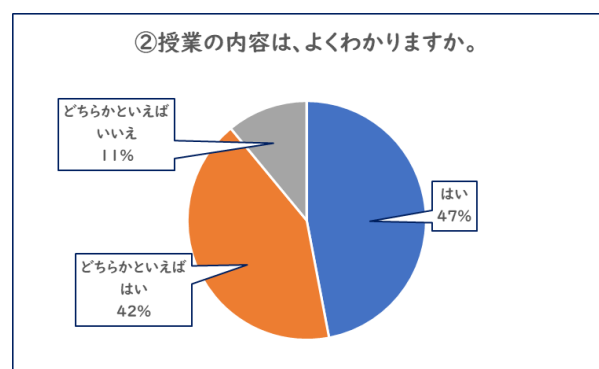
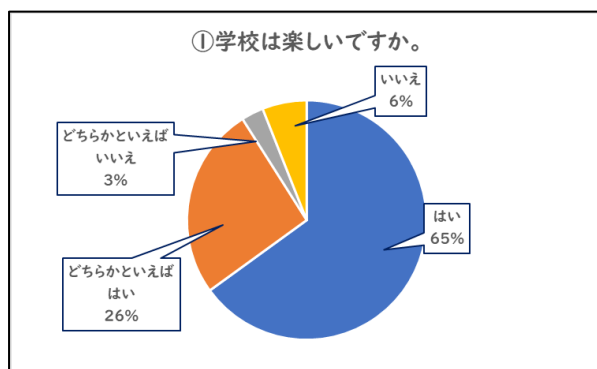
保護者の皆様には、学校アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。
学校でも児童にアンケートを行いましたので、その集計結果をお知らせします。

質問項目は13項目ありましたが、その中で、⑤「クロムブックを使った学習は、わかりやすいですか」⑧「たてわり班活動で友だちと仲良くすごしたり活動したりすることができましたか」⑨「学習や生活で自分の決めた目標に向かってあきらめずに取り組みましたか」⑩「学校での学習や宿題を計画的に取り組めましたか」の4つの質問は今年度新たに設定しました。特に、⑧⑨⑩は、⑥「自分にはよいところがありますか」という質問と合わせて非認知能力といいます。非認知能力は、学力のように数値では測れない目に見えにくい力です。「やりぬく力」「自制心」「自己肯定感」「社会性」などの非認知能力が高い子どもは学力や幸福度が高い傾向にあります。鈴鹿市では非認知能力の育成を大切にしており、合川小学校でも様々な学習や活動を通して非認知能力の育成を図っています。

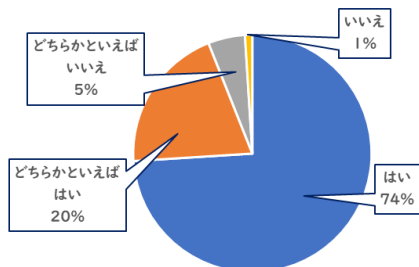
今回のアンケートでは、非認知能力が非常に高い結果となりました。特に、昨年度までは、「自分にはよいところがあると思いますか」といった自己肯定感に対する肯定的な回答が年々下がり続けていましたが、今年度は肯定的な回答が93%あり、昨年度の71%を大きく上回りました。

その他にも、「学校は楽しいですか」「英語の授業や活動は楽しいですか」「いじめはどんなことがあってもいけないことだと思いますか」等、ほとんどの質問で肯定的な回答が90%を超えています。

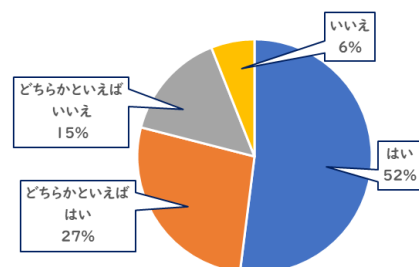
課題としましては、④「15分×学年の時間、家で勉強をしていますか」の質問に対して、肯定的回答が79%であり、子どもによって個人差が見られます。6年生の全国学力・学習状況調査では、平日の勉強時間は全国値を超えていましたが、休日の勉強時間は全国平均値より低い結果が出ています。休日の学習時間が少ないことが、学校全体の課題だと言えます。



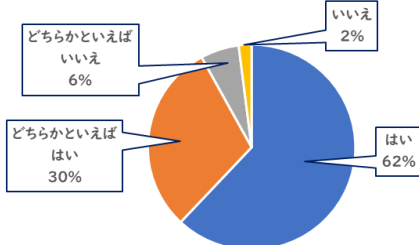
③英語の授業や活動は、楽しいですか。



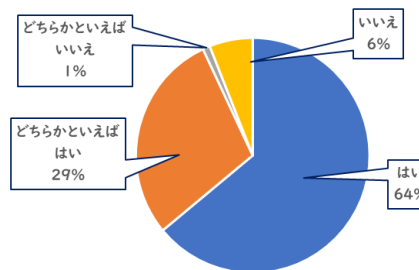
④15分×学年の時間、家で勉強していますか。



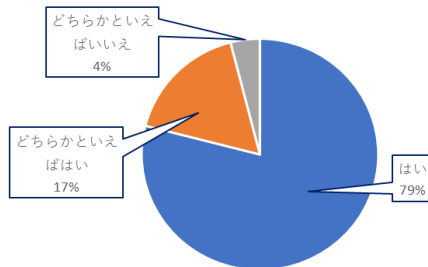
⑤クロムブックを使った学習は、わかりやすいですか。



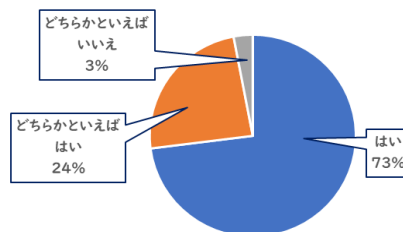
⑥自分にはよいところがあると思いますか。



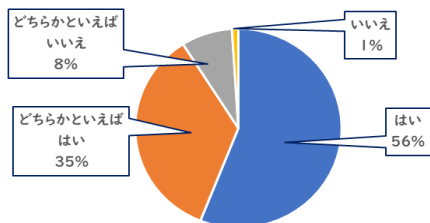
⑦将来の夢や目標をもっていますか。



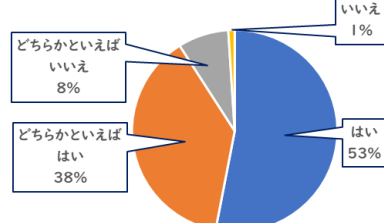
⑧たてわり班活動で、友だちと仲良くすごしたり活動したりすることができましたか。



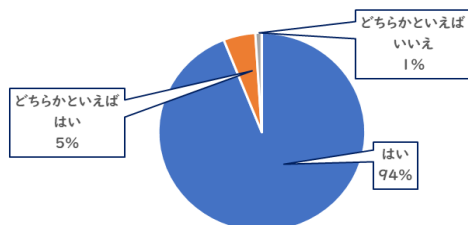
⑨学習や生活で、自分の決めた目標に向かってあきらめずに取り組みましたか。



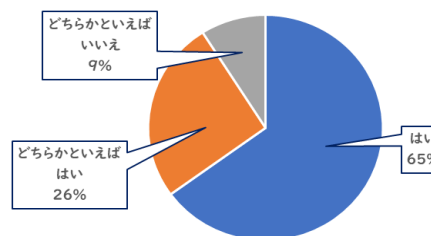
⑩学校での学習や宿題を計画的に取り組めましたか



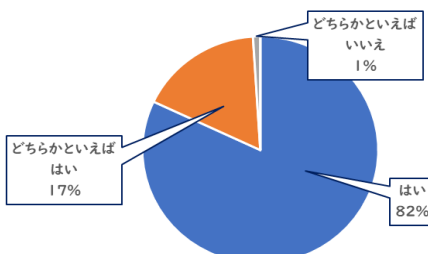
⑪いじめは、どんなことがあってもいけないことだと思いますか。



⑫自分から進んで、あいさつをしていますか。



⑬地域の人に見守られていると感じますか。



「⑫自分から進んであいさつをしていますか」の項目については、肯定的回答が91%でした。「いいえ」と回答した子はおらず、過去3年間ではいちばん高い数値になっています。合川小の児童は、あいさつを積極的に行えるようになっていきます。